

# 令和4年度第3回松平地域会議 会議録

日時 令和4年7月20日（水）午後7時から午後8時20分  
場所 松平交流館 大会議室  
出席者 地域会議委員14名（欠席2名）、事務局 5名  
傍聴者 2名

## 【内 容】

### 1 会長あいさつ

### 2 わくわく事業審査会（二次募集分）

#### （1）審査

##### ①プレゼンテーション及び質疑応答

二次募集申請団体（2団体）がプレゼンテーション及び質疑応答を実施した。  
質疑応答内容は以下のとおり。

##### 【松平地区区長会】

- ・支障竹伐採とあるが、竹に限定して伐採していくのか。  
⇒巴川沿いに生える竹を伐採する。
- ・巴川以外の川については実施するのか。  
⇒自治区からの要望があれば、検討していく。
- ・支出の費用は、資料に表示されているものすべてか。  
⇒支障木伐採と異なり、高所作業車や道路の占有に必要な経費がなく、人件費のみとなるため、表示のとおりである。

##### 【松平わくわくフェスタ実行委員会】

- ・5月29日のオープニングイベントの際には、飲食ブースが足りなかったと聞かすが、わくわくフェスタの際にはどうするか。  
⇒飲食ブースの確保について、バザー等の販売スペースとあわせて検討していく。
- ・バス2台の使用とのことだが、2台必要なのか。  
⇒ピーク時の来場客の運送には、2台必要である。
- ・二次募集で青白幕を申請したのはなぜか。  
⇒昨年までの会場と異なることやオープニングイベントの舞台袖の様子を踏まえ、出演者の待機している状態を観客から見えなくするために必要である。

### 3 報 告

#### （1）各分科会からの報告

##### ①安心安全分科会

- ・「9月1日松平防災の日」は、認知度向上を中心に以下の取組を実施することに決定した。  
防災 BINGO チラシ全戸配布、高齢者教室での PR 活動、ロゴデザイン・うちわ・のぼり作成、金魚花火での PR 活動、防災ラジオ・よすが号での PR 活動、JA 松平グリーンセンターでの PR 活動、交流館祭での防災ブース出展、わくわくフェスタでの防災ブース出展。
- ・防災 WS やり方勉強会については、5 自治区（加茂川、岩倉東、岩倉南、坂上、王滝）から希望があったため、10月～12月の間で実施していく。

##### ②まちづくり構想策定部会

- ・骨子のめざす姿1『住み続けたいまち 松平』方針1-1「定住・移住の促進」①空き家バンクの活用促進、②住みたいと思う地域情報の発信、③住宅の確保、について具体的な意見出しを行い、事業を暫定的に策定した。

- ・骨子のめざす姿1『住み続けたいまち 松平』方針1-2「生活環境の向上」、めざす姿2『笑顔 あふれるまち 松平』方針2-1「住民交流の促進」、方針2-2「地域福祉の充実」について、具体的な取組について、意見出しを行った。
- ・次回のまちづくり構想策定部会にて、意見出しされた内容から、事業化した資料の確認と方針3-2「地域防災力の強化」以降の具体的な取組の意見出しを行う。

## (2) 福祉総合相談課 諮問答申について

9月、11月に行われる諮問答申について、概要の説明を事務局にて行った。8月中に、区長や民生委員にアンケートを実施し、避難行動要支援者への対応や個別支援台帳の作成について、事前調査を行う。

## (3) 市長との意見交換会（10月26日（水）19：00～）について

市長との意見交換会について、10月26日（水）19時開催に決定した。現在策定中のまちづくり構想を基に、松平の現状、課題を知ってもらい、構想の取組など、意見交換を行う。当日は、地域会議委員に策定部会委員を加え、意見交換を実施する。

## 4 わくわく事業審査会（二次募集分） 集計結果、交付条件の付議の確認

- ・地域会議委員による審査の結果、すべての団体が採択基準を上回る結果となった。
- ・交付決定にあたり、各団体に対して条件をつけることはしないことを決定した。
- ・審査結果を踏まえ、支所長が交付決定を行い、各団体へ通知する。
- ・採択された2団体について、委員の希望をとり、担当者割振りを実施した。

## 5 その他

### 次回会議について

- ・日 時：令和4年9月21日（水） 午後7時から
- ・場 所：松平交流館 大会議室
- ・議 題：福祉総合相談課 諮問 など

次回分科会開催日	
・安心安全分科会	8月9日（火）午後7時から
・まちづくり構想策定部会	7月27日（水）午後7時から